

レジメン名		GDP+R療法														
略名		GDP+R		1クールの日数											21日	
適応病名		CD20陽性B細胞性非ホジキンリンパ腫		予定クール回数											3回	
薬品名	1日投与量	計算投与量	投与方法	投与時間	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5	day 6	day 7	day 8	day ...	day ...	day 14	実投与量
ブルフェン	200 mg	200 mg	経口		↑											
レスタミン	30 mg	30 mg	経口		↑											
生理食塩液	50 mL	50 mL	div	keep	↑							↑				
リツキシマブ	375 mg/m ²	mg	div	*	↓											
生理食塩液	500 mL	500 mL	(1mg/mLに調製)													
グラニセトロン	3mg/100mL	3mg/100mL	div	30分	↑											
ホスアプレピタント	150 mg	150 mg														
生理食塩液	5 mL	5 mL														
グラニセトロン	3mg/100mL	3mg/100mL	div	30分								↑				
デキサート	6.6 mg	6.6 mg														
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	mg	div	30分	↓							↓				
生理食塩液	100 mL	100 mL														
シスプラチン	75 mg/m ²	mg	div	180分	↓											
生理食塩液	500-投与量 mL	500 mL														
デカドロン	40 mg	40 mg	経口		↑	↑	↑	↑								

シスプラチンの腎障害予防のハイドレーション:1日3L目安に行なう。

*初回投与時は、最初の30分は50mg/時の速度で点滴静注を開始し、患者の状態を十分観察しながら、

その後注入速度を30分毎に50mg/時ずつ上げて、最大400mg/時まで速度を上げることができる。

また、2回目以降の注入開始速度は、初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/時まで上げて開始し、

その後30分毎に100mg/時ずつ上げて、最大400mg/時まで上げることができる